

# 小型画像処理システム向けプラットフォーム「ASB-1300T6シリーズ」

株式会社アバールデータ／當麻明彦

弊社は、組込みモジュール製品に必要なハードウェア設計技術からOSを中心とするソフトウェア技術、画像処理技術、通信技術、部品の調達から試作・量産製造まで一貫しておこなっている。画像関連製品に関しては、CameraLink、CoaXPressなど様々な規格の高速画像入力ボードをリリースしている。その中から、多機能化・高速化・小型化に対応した、PC Vision System用途に最適な、ASB-1300T6シリーズを中心に製品機能説明から応用例を紹介する。

## 1 開発コンセプト

ASB-1300T6シリーズは、ユーザに「すぐに使える小型画像処理プラットフォーム」をコンセプトとして開発されている(図1)。

CameraLink I/Fとして「APX-3302」「APX-3323」、OPT:C I/F製品として「AOC-162」「APX-3800」があり、画像機能にPC機能を統合した製

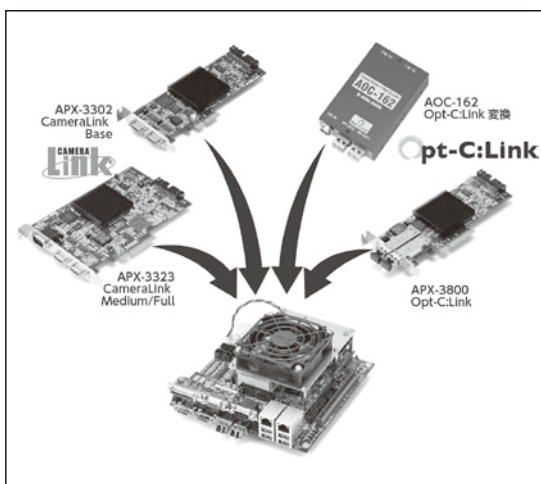


図1

品となっている。

これにより、PCのモデルチェンジによる相性問題の排除や、装置の小型化が実現可能であり、単体利用から分散処理まで幅広い用途に応用可能なプラットフォームとして提供している。

## 2 ASB-1300T6シリーズの仕様

表1にASB-1300T6シリーズの仕様を示す。

### ■ PC機能部強化点

- ① CPU部はCOM Express Type6を採用。最新CPU搭載可能
- ② PCI Express Gen3 8GT/s x16レーンの拡張スロット
- ③ SATA III × 2ch
- ④ M.2 (Key M) SATA III、PCIex4タイプ各1ch
- ⑤ USB3.0 × 4ch
- ⑥ miniDP DisplayPort (V1.2)による高解像度表示対応

CPU機能のAVX2、FMA命令の拡張やインタフェースの高速化による画像処理用途の高速化への寄与が考えられる。